

保育園「ピノッチオ」に7月25日に図書カードを寄付しました。

石巻市大橋地区で、保育園「ピノッチオ」と障がいがある子どもを預かる「学童クラブぴのっちお」で子育て支援事業を行なっているNPO 法人夢みの里の施設は、津波によって床上50センチメートルまで浸水しました。地域の子供たちのため、いち早い施設の再開に向けて、スタッフ総出で復旧させました。

保育所の閉鎖によって、働くお母さんたちが困らないよう、理事長の菅原桂子さんは、復旧させた保育園で無料で子供たちを預かる決断をしました。

絵本の読み聞かせをはじめ様々なボランティアの支援とスタッフの尽力によって、楽しく遊ぶ子供たちの声が地域に戻ってきました。被災地では、子供たちの遊び場であった校庭や公園にも仮設住宅が建設されており、そのような状況でも子供たちは遊び、その声は地域に元気を与えてくれます。

子供たちが新たな絵本を手にすることによって、たくさんの元気を地域へ届けて欲しいと思っています。

